pickup!

持続可能な資源循環社会の構築とインバウンド交流人口の拡大を目指して－

尾花沢市　大石田町 尾花沢市大石田町環境衛生事業組合 × ENEOS あやめサービス 吉川油脂

東北初！航空燃料SAFの製造に関する協定を締結

この度、尾花沢市、大石田町、尾花沢市大石田町環境衛生事業組合とENEOS、あやめサービス、吉川油脂で航空燃料SAF（サフ）の製造に関する廃食油リサイクル事業の協定を締結しました。これは東北では初の取り組みとなります。

SAFとは、廃食油等から精製され、従来の燃料と比較してCO2の排出量は60～80％程度の削減効果が期待できる持続可能な航空燃料のことです。

現在、国際的なSAF需要の増大に対する航空業界の喫緊の課題として、輸入ではない、国内でのSAF製造体制の構築が急務となっています。

近年、両市町では、多くのインバウンド客（訪日外国人旅行客等）を受け入れている実情から、国産SAFの調達へは、今後、積極的に協力していく必要があります。

尾花沢市、大石田町、尾花沢市大石田町環境衛生事業組合では、今後、管内における廃食油の更なるリサイクル促進を図り、「持続可能な資源循環社会の構築」と「インバウンド等交流人口の拡大」をより一層推進してまいります。

なお、廃食油のごみの出し方に変更はありません。これまで通り、「家庭ごみの分け方と出し方」に従い、衛生ステーションの回収BOXへ出していただくよう、ご理解とご協力をお願いします。

……町長コラム……「次世代へ虹をかける」vol.3

『挫折の神』

冒頭ではございますが、令和3、4年度にかけて起きました虹のプラザ使用料紛失におきまして、町民の皆様に心からお詫び申し上げます。今後二度とこのようなことがないように、公金の厳正な取り扱いを順守し、再発防止に全力で取り組み、職員一丸となって信頼回復に努めてまいります。大変申し訳ございませんでした。

こんにちは！外国人旅行客から、写真を撮ってくれますか？と頼まれた時に（一緒に写る方ではなく、撮る方で）、「はい、チーズ！」と思わず言ってしまい、通じないかと思ったら意外にも通じて、「はい、チーズ」って万国共通なのかと自分が驚いた庄司です。今回は「挫折の神」の話をしたいと思います。

以前、東京でご活躍されている山形出身の会社経営者の方と初めてお会いした時に「『挫折の神』っているんだよ。挫折にも神がいる」という話を伺いました。

その方は、順風満帆で進んできた道だったけど、コロナで大きく挫折し、倒産を考えるほど悩んだ。ただ、その折れた道を、前を向いて進んでみたら、また新たな成長に繋がり、もしかして真っ直ぐ進んでいた道よりも折れて良かったかなと今では思えるようになった。

「挫折」にも『挫折の神』が存在し、折れた所から始まる新しい道に導いてくれるんだよ。

だから挫折しても、くじけずに前を向いて進んだ方がいいよ。

そんな話を交えて、経営論、モノゴトの考え方を教えていただきました。

挫折、失敗した時はツライかもしれない、それでも前を向いて進めば必ずそれを乗り越えられるし、さらに良い方向に進むキッカケになるかもしれない、そんなことを思わせてくれた山形出身の経営者との出会いでした。

大石田町長　庄司　中

＼まってるよ！／

まちとしょ
～大石田町立図書館　information～

Web OPAC
PC・スマホ版

◆☎35-3877　◆公式ＨＰ　http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library
◆大石田町立図書館蔵書検索システム（WebOPAC）から蔵書の検索や貸出状況、新着情報の確認などができます。利用者登録をしている方は、貸出中の図書を予約することができます。詳しくは図書館にご確認ください。

■開館時間　午前９時～午後７時（日曜日・祝日は午前９時～午後５時）
■休 館 日　毎週木曜日（祝日の場合翌日）《４月の休館日》４日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)

４月の中央展示

春が来た！

春！寒くつらい冬をこえて、植物が芽吹く季節です。何か新しい事を始めたいな、と思う人も多いかもしれませんね。図書館では、料理やガーデニング、スポーツなどの趣味に関する本や、GWに向けた春の行楽の本など、春にまつわるさまざまな本を展示しています！ぜひご利用ください✽

小さなスペースでたっぷり収穫！
『一坪でできる野菜づくり』
（北条 雅章／監修　ブティック社）

好奇心の旅が始まる！
『はじまりは一冊の本！』
（濱野 京子／作　森川 泉／絵　あかね書房）

今月は、どの本を読む？

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します！

『世界のねことわざ』
（noritamami／著　ハーパーコリンズ・ジャパン）

猫のように足から落ちる（スペイン）、角の生えた猫を持つ（インドネシア）、猫も茶を飲む（日本）…。世界中から集めた「猫」が出てくることわざを、かわいい猫の写真とともに紹介する。豆知識も掲載。

『シャーロック・ホームズの凱旋』
（森見 登美彦／著　中央公論新社）

舞台はヴィクトリア朝京都。洛中洛外に名を轟かせた名探偵ホームズが…まさかの大スランプ!?　ホームズとワトソンはこの摩訶不思議な大迷宮（スランプ）を抜け出せるか－。『小説ＢＯＣ』連載を改稿し単行本化。

『一夜』
（今野 敏／著　新潮社）

竜崎のもとに、著名作家・北上輝記が小田原で誘拐されたという一報が入る。北上の友人でミステリ作家の梅林も絡み、一風変わった捜査が進む。一方、警視庁管内では殺人事件が発生し…。『小説新潮』連載を単行本化。

『ぶたくんの とどかない とどかない』
（ふくだ じゅんこ／さく　大日本図書）

背中がかゆくなったぶたくん。でも自分では手がとどきません。ぞうさんや、きりんさん、かめさんたちに背中をかいてもらおうとしますが、なかなかうまくいかず…。ユーモアたっぷりの絵本。

『動物愛護を考えよう　みんな大切な命　1』
（高槻 成紀／監修　汐文社）

動物の命について考えるきっかけとなる本。ペットを飼育するうえで大切な約束のほか、ペットと人が共に生きるための法律、動物愛護団体や動物愛護センターの活動などを紹介します。

『やっときみをみつけたよ』
（グオ ジン／作・絵　大浜 千尋／訳・コーディネート　パイインターナショナル）

公園で出会った子犬と女性。だんだんと距離が近づいていくが、嵐の夜にすれちがいが起きて…。あきらめないこと、優しくあること、そして誰かを信じることを、言葉を使わずに描いた絵本。

※書影は「版元ドットコム」または各出版社HPから、紹介文・書誌情報は「TRC MARC」より引用しています。すべて町立図書館蔵書。